

建築工事特記仕様書(1)

工事概要

工事名称 八次小学校給食調理場新築工事
建築場所 三木市島敷町
構造規模 鉄骨造平安建 300.00㎡

①. 一般共通事項

- 適用範囲 1. この特記記載事項以外は下記に準ずる。但し本工事に関係なき事項は適用しない。
1) 工事請負契約書
2) 官庁部監修建築工事共通仕様書
3) 住宅金融公庫建築工事共通仕様書
2. 特記事項は◎印の付いたものを適用する。

- 優先順位 1) 現場説明書(質疑応答含む)
2) 特記仕様書
3) 設計図書
4) 官庁部監修建築工事共通仕様書
5) 住宅金融公庫建築工事共通仕様書
6) 公共規格及びこれに準ずる規格

疑義 設計図面に明記のない場合、又は疑いを生じた場合は監督員と協議し、その指示を受けてから施工の事。

記載なきもの 設計図面に明記のない事項でも技術上、外観上、本建物用途上当然必要と認められる事項は請負金額の範囲内において監督員の指示のもとに施工の事。

設計変更 変更内容を明記する図面、仕様書を作成し変更に伴う金額の増減及び工程等を協議し、建築主、設計者、請負者の捺印又は署名を以て発効とみなす。但し軽微な変更の場合は監督員と協議し、その指示を受けてから施工の事。

設備工事との取合 請負者の責任のもとに建築工事として完全施工の事。

別途工事との取合 請負者は併行して行なわれる別途工事に対して工事進行が遅やかに行なわれる協力力の事。

官公庁手続 工事の施工に必要な諸届、諸手続きは請負者が速やかに処理し請負者の責任において行う。

発生材の処理 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「建築廃材の収集、運搬処理等に関する法律」についての注意事項を守ると共に環境安全に努める。

現場代理人 工事請負契約書に規定する現場代理人とする。尚、主任技術者、建築士の有資格者とする。

- 工事写真 1) 着工前一般地及び周辺の道路、建築物、工作物等の現況の撮影。
2) 工事中一進捗状況の撮影記録すると共に、特に施工後隠ぺい又は埋設されている部分は被写真に巾広テープをそえて撮影する。

- 3) 完成時—2部 外部(カラー 4箇所) 内部(カラー 各4箇所)

提出書類 工事請負契約書に準ずる。
「工事内訳明細書、工程表等その他工事施工に必要なもの」。

②. 仮設工事

仮設 構造 鋼鉄板・木造
高さ 1.5m・1.8m・3m以上
仕上 仕上なし・ペイント仕上
範囲 道路面、及び安全上必要と認められる範囲とする。

係員詰所 構造 ◎プレハブ造・木造
・10㎡内外 ◎20㎡内外・30㎡内外

工事用電力 ◎利用出来る(◎有償・無償)・利用出来ない
障害物の処理 工事前撤去、移設を要する経費なものは本工事とする。
保護設備

③. 土工事

根切り 工事着手前に根切方法、山留工法、排水方法、使用機器等を記した施工計画図を提出する。
特殊工法

敷地整理 樹木 移植・伐切

埋戻し、盛土 埋戻し 根切土使用
盛土 無・有

残土処分 ◎場外搬出・場内(・推積・敷均し)

④. 地盤工事

地耐力試験 ◎不要・必要(ヶ所)

既製杭地業 種類 鋼杭・P杭
アースオーガー工法 不要・必要GL m
セントミルク工法 不要・必要

割栗、及び砂利 種類 割栗・砂・砂利

ラップコンクリート 配合 セメント1:砂 3:砂利6(容積比)
地業 コンクリートと玉石の比率 1:1

捨てコンクリート 厚さ 50mm
配合 セメント1:砂 3:砂利6

ポリスチレンフィルム 敷き 不要 ◎必要 厚さ0.15mm
特殊工法

⑤. 鉄筋工事

材料 普通鉄筋 SR24・SD24◎SD30・SD35・SD40

継手 種類 ガス圧接継手(16φ以上・19φ以上)
◎重ね継手・アーク溶接継手

鉄筋スパーサー 種類 ◎金属製・モルタル製・型ビ製

⑥. コンクリート工事

鉄筋コンクリート 種類 ◎普通・早強
設計強度基準 1.80kg/cm²◎2.10kg/cm²・2.25kg/cm²
混和剤 減水剤・防縮剤
粗骨材 川砂利・砕石
細骨材 川砂・山砂

エクソートの供給・レディーミクストコンクリート・現場コンクリート

その他 両合表を提出の上、確認を受ける。

軽量コンクリート (非構造用) 粗骨材 人工軽量骨材
設計強度基準 1.80kg/cm²・2.10kg/cm²・2.25kg/cm²
気乾比重 1.8以下

寒中コンクリート 適用範囲 年月日～年月日

無筋コンクリート 土間工 土間 F0=210kg/cm² スランプ15cm以下とする。
防水押入れ床かさ上げコンクリート F0=135kg/cm²

軽量コンクリート 基準強度 9.0kg/cm²・13.5kg/cm²
気乾比重 1.8・1.2・1.1
粗骨材 川砂・山砂・海砂
型枠材料 ◎合板(厚12mm)・線甲板(厚 mm)
・金属製型枠パネル
工法 ◎ボルト式・寄綿式
制材 使用不可・使用可()
設置期間 建設省告示111号による。
打放しコンクリート仕上りのかぶり厚増 2m
コンクリート面の仕上り程度

木コン等による穴の仕上り
打放し仕上りの場合、保水剤入りモルタルを詰める。
試験 運搬及び打込み

⑦. 鉄骨工事

普通鋼 形鋼、鋼板 SS41・SM41A・SM41B・SM50A
形鋼、鋼板 SSC41(規格品)
鋼管 STK41◎STK50
高力ボルト F8T◎F10T・F12T
普通ボルト SS41とし等級は中ボルト程度とする。
リベット SV41A(規格品)
溶接材料 JISZ-3211の規格に適合するもの。
防錆塗装 素地調整の程度 プラスト法
・機械的作業・手工具作業
仕上塗装 仕上塗装種別に応じた同系防錆塗装とする。
・オイルペイント・グラファイトペイント

耐熱性高力鋼 鋼材 SPAH/C・SM50A/R/C
SM50BC
高力ボルト F8T・F10T・F12T

使用材料 JISZ-3211の規格に適合するもの。

溶接部の試験 種類 ◎超音波探傷試験・X線検査

加工工場 ◎JIS認定工場()

⑧. ブロック及びALCパネル工事

コンクリートブロック 種類 A種・B種・C種(防水)
厚さ 100・120・150・190mm
補強鉄筋 縦筋9φ400mm◎横筋9φ600mm◎
開口部補強筋13φ

れんが 種類 普通・耐火・焼通
使用箇所 化粧・陰下・防水押入れ・煙道

ALC版 形状、寸法 外壁(100)mm・間仕切壁()mm
床板()mm・屋根板()mm
目地コーキング材 ◎弾性・塑性・油性
取付金物 SS41を原則とし、亜鉛メッキ処理を原則とする。

プレキャストコンクリート

本工事は事前に指定製作所に於て設計図及び仕様書に基づきあらかじめ製作、組立工法の詳細について施工図及び、施工計画を提出し係員の承認を受けてから施工のこと。

形状寸法
性能
シーリング材 ◎ポリサルファイト系
取付金物の防錆処理
・シンクロメートメッキ・亜鉛メッキ

9. 防水工事

アスファルト防水 種類 ◎歩行用屋外防水・露出屋上防水
・室内防水
シート防水 種類 ◎合成ゴムシート防水 厚()mm
・合成樹脂シート防水 厚()mm
塗布、塗膜防水 種類 ◎ウレタン塗布防水 厚()mm
・ゴムアスファルト塗布防水 厚()mm
モルタル防水 種類 ◎セメント系・樹脂系
止水板 コンクリート打継箇所止水板 不要・必要
(クロロレン・合成樹脂)
必要打継箇所 地下階

目地押え 材料 ◎エラストイト+アスファルトコンパウンド(巾 mm)
伸縮目地 ◎発泡樹脂板+アスファルトコンパウンド(巾 mm)

工法 アスファルトコンパウンドは、防水押え仕上り面より5mm下りに充てんしエラストイト以外の目地材は必ず敷去する。

責任保証 ◎アスファルト防水:10年間・シート防水 年間
・塗布防水: 年間・モルタル防水 年間

コーキング材 外部建具廻り ◎ポリサルファイト系・ポリウレタン系
・油性・シリコン系

コンクリート打継目地 ◎ポリサルファイト系・ポリウレタン系
・油性・シリコン系

充てんは mm× mmを最小とする。バックアップ材を使用するものとし、発泡樹脂成型材とする。

10. 石工事

仕上の種類記号 A、本磨き B、水磨き C、粗磨き D、小叩き
E、ひき肌 F、ビシャン叩き G、割肌

花こう岩 種類 質 1等品・2等品

石張り 種類 厚さ 18mm以上・大きさ1㎡以内

大理石張り 種類 本みがき

テラゾブロック 種類 ◎大理石の類12mm以下

花こう岩6mm以下

敷石及び階段石 種類 質 1等品・2等品

⑪. タイル工事

一般事項 指定製造会社の製品により、見本品を提出し、係員の承認を受ける。
タイル割付図を作成し、指定の箇所は役物を用いるものとし、係員の承認を受ける。

工法 伸縮目地 垂直方向には、柱間毎に(柱がない場合)あるいは柱の両側(柱がある場合)に設ける。
水平方向には、各階毎に設ける。

建築工事特記仕様書(2)

タイル張り工法・圧着・団子張り◎接着張り・打込み

◎普通タイル 100角

特殊タイル

12. 木工事

◎樹種及び等級	見え隠れ材 和室造作 一般造作 枠材 集成材	樹種	等級
		スプルース・ヒノキ	

◎表面仕上げ OSCL
防蟻・防虫処理 見え隠れ部分の排水面に接する部分。及び地盤より1m以内の部分に行うものとする。

13. 屋根とい工事

亜鉛鉄板葺材料	・亜鉛鉄板・片面カラー鉄板・ビニール被覆鉄板
板厚	mm
工法	・平葺(一文字葺・ひし葺・瓦葺) ・放板葺(大波・小波)
形状	・長尺・規格
野地板	・ドリゾール板厚 mm ・杉板厚 mm
下葺	・アスファルトルーフィング(22kg以上) ・アスファルトフェルト(20kg以上)
スレート葺材料	・石綿大波・石綿小波・石綿平板 ・リブ
折板構造材料	・亜鉛鉄板・片面カラー鉄板・ビニール被覆鉄板
板厚	mm
被覆材料・工法	・耐火・断熱
アスファルトシングル葺	
◎その他屋根葺材料・工法	クボタカラーベスト同等品以上
◎と	い◎堅とい 谷とい 軒とい 防露
	カラー ◎塩ビパイプ(φ75mm)・ ・カラー鉄板 ◎カラー鉄板 ・建物内部に取付く部分は図示なき限りガラスセニ 保温箔、厚25mmの上アスファルトフェルト巻ビ ニールテープ押えとする。

14. 金属工事

防 露 処 理	外部金物 内部金物	・ジंकロメートメッキ処理 ・亜鉛メッキ ・JIS(鉛丹ジंकロメート防止塗料)に規定する。 塗料1回塗りとする。
	取付け用下地金物	・指定なき限り亜鉛メッキ処理とする。
◎軽量鉄骨天井 及び壁下地材	指定製造製品とし、防露処理はジंकロメートメッキ処理、又は亜鉛メッキ処理を施したものとする。	
金 属 製 附 設 ノンスリップ	材 質、巾	・ステンレス製 mm・アルミ製 mm ・鉄 製 mm・真鍮製 mm
	型 式	・タイヤ入 ・タイヤ無
ルーフトレイン	材 質	鋼鉄製コルタル焼付仕上げとする。
	取 付 け	・先付け工法 ・後付け工法
マシホール	種 類	・並 型 ・防水型 ・錠(有・無)
		・耐震型 ・防臭型

15. 左官工事

◎モルタル塗	モルタルは亀裂防止剤、接着剤、防水剤その他の混合剤を必要に応 じて、係員と協議の上使用のこと。
◎塗厚	内壁 20mm・mm 外壁 25mm・mm 床 30mm・mm
防水モルタル壁	防水剤は指定製造会社の製品とし、モルタルの項に準じて仕上げる。 割合容積比 セメント1：砂2：防水剤

グラスタ壁
◎吹付タイル
リシン吹付
白セメント
岩綿吹付
石綿吹付
ひる石吹付
人造石塗り
テラゾ現場塗り
◎塗床材 マタクリル樹脂塗床

16. 建具工事

◎アルミ建具種類	◎型式 仕上	◎レギュラー・セミエアータイト◎エアータイト ・アルホワイト仕上・自然色塗装◎電着着色皮膜 アロシス
◎鋼製建具種類	◎型式 厚さ 防錆処理 防音処理	◎普通鋼板・ボンデ亜鉛鋼板・ボンデ鋼板 ・2.3mm・2.0mm ◎ジंकロメート防止塗料1回塗 ・スポンジネオプレーン使用
◎ステンレス製建具	種類 仕上 曲げ加工	◎ヘアーライン・パフ・エッチング・ミラー ◎普通・角出し
◎シャッター	種類 レベル	◎重量電動・軽量電動◎軽量手動 ◎防煙、防火(甲種◎乙種) ◎ステンレス製・鋼製
自動扉装置	動力方式 制御方式	・油圧・機械 ・マツSW・タッチSW・光電SW
木製建具		
◎建具金物	マスターキー	◎必要()・不要

建具周囲 のシーリング材	種類	・ポリサルファイド系・シリコン系 ・グラスファイバー
ガラス取付材料		・ビニール製ビード・ポリサルファイド系シール材 ・硬化性ガラスパテ・ネオプレーンジッパーガスケット
普通板ガラス	透明()・すり板 みがき	・フロート式・みがき式
◎網入	◎網入型 網入みがき 合わせガラス	・普通・フロートみがき ・強化
熱線吸収板ガラス	普通・フロートみがき	・網入
複層ガラス	断熱性区分 耐久性区分	

17. 塗装工事

◎防火材料	屋内の壁及び天井の仕上げは基材同等の認定品。
合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	浴室、脱衣室、便所、洗面所、湯沸室の天井は1種(外部用)を用 いる。
マスチック塗り	種類 ・マスチックA(外部用)・マスチックB(内部用) ・マスチックC(内・外部用)
特殊塗料種類	

18. 内装工事

一般事項	本工事に使用する合板は図示なき限り、仕立て下地の場合は合板、 その他はラワン、等級は4級とする。又水場廻りに使用する合板は タイプ1耐水合板とする。 目隠し貼りの受材面は、特記なき限り、巾広の綿テープ張りを施す。
◎合成樹脂系 床材	種類 ・塩化ビニール系樹脂タイル (・半硬質・軟質・ホモジニアス) ◎塩化ビニール系樹脂シート (◎半硬質・軟質・ホモジニアス) ・ゴムタイル ・ゴムシート
◎フローリング材	種類 ・モザイク・パーケット◎フローリング 材質 ・ナラ・ブナ・サクラ 種類 ・ウルトン・コード・パンチ 下地 ・無・有(フェルトクッション mm) 工法 ・接着・両面接着・クリッパー工法 種類 ・本畳・ビニール◎スタイロ 特殊畳床 ・無・有
特殊合板種類	・天然木化粧合板 ・特殊合板・メラミン化粧合板 ・ポリエステル化粧合板 ・プリント合板 ・その他
吸音板	種類 ・岩綿吸音板下地() ・穴あき石膏ボード 厚()mm ・穴あきフレキシブルボード 厚6・5mm ・岩綿マグネシウム板 厚()mm
壁装材料	・紙製品・布製品・ビニール製品
◎石膏その他の ボード張り	◎石膏ボード◎化粧石膏ボード・石綿セメント ◎石綿ケイ酸カルシウム板
断熱材	・フォームポリスチレン・ロックウール ・グラスウール
既製間仕切	・表面材及び仕上 ・鋼板、厚さ0.8mm以上+樹脂塗装 あるいは樹脂焼塗装 ・その他 ・工法 ・スタッド式・パネル1体式・パネル分割式

19. 外構工事

舗装種類別	・アスファルト(・混合式・浸透式) ・コンクリート(・有筋・無筋・溶接金網入) ・砂利敷舗装
フェンス種類別	・ネットフェンス・エキスパンドメタルフェンス ・万代網・コンクリートブロック塀
境界石型式	・
敷地内排水溝種類別	溝 ・既製U字側溝・既製L字側溝 ・現場打コンクリート溝 蓋 ・コンクリートブロック製・鋼鉄製

植栽補償新植、移植及び芝張りの補償期間

芝張り種類・野芝・こけらひ芝

20. 雑工事

◎家名札、階数 表示文字型式	・プラスチック◎ステンレス・アルミ
郵便受	
◎扉板掲示板	
扉上丸環	
避難器具	
◎布拭マット	
可動間仕切	種類 ・アコーディオンドア・ルーバードア ・パネルパーティション 材質 ・木製・ビニールクロス仕上・焼付塗装 ・化粧単板

◎カーテンレール
◎ブラインド
扉し台
浴槽
◎シャワーユニット